学校番号	402

令和２年度　外国語科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	英語表現Ⅰ	3	第１学年	・Revised Vision Quest English Expression Ⅰ Advanced（啓林館） ・Vision Quest 総合英語 ・Revised Vision Quest English Expression Ⅰ Advanced Workbook

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

教科書の各セクションに沿って、語彙や表現の習得・発表活動をできるようにする。

２ 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の４技能の到達目標）

【第〇学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅰ」（３単位）及び「英語表現Ⅰ」（３単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目･評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目･評価
・身近な話題（趣味や将来の夢など）について話すことができる. ・発音や強弱のリズム，イントネーションなどの音声的な特徴に注意しながら話すことができる.	CE Ⅰ ・Retelling 英表Ⅰ ・Presentation ・Speech	・身近な話題（趣味や将来の夢など）について書くことができる. ・内容の要点を表す語句や談話標識などに注意しながら書くことができる.	CE Ⅰ ・定期考査 英表Ⅰ ・Dictation ・Presentation ・Speech ・定期考査	・論説や物語などを聞いて，その概要や詳細を把握することができる. ・発音や強弱のリズム，イントネーションなどの音声的な特徴に注意しながら聞くことができる.	CE Ⅰ ・Retelling 英表Ⅰ ・Dictation	・論説や物語などを読んで，その概要を把握することができる. ・論説や物語などを読んで，その詳細を把握することができる.	CE Ⅰ ・定期考査 英表Ⅰ ・定期考査

3　学習評価(評価の観点と実施方法)

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションの重要性や言葉の働きについて関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	事実や意見などを多様な観点から考察し、伝えたいことを場面や目的に応じて整理し、英語で書いたり話したりして表現する。	英語を読み、聞くことで情報也発信者の言いたいことを正しく理解することができる。	英語で話したり書いたりすることの学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けると共に、その背景にある文化などを理解している。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4　学習の活動

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Part1 (10 時間)	文の要素（紹介、興味・関心）	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		英語で自己紹介をできるようになる。	英語を用いて、自己紹介を相手に伝える。	きちんとペアで活動できているか。	・日常の授業態度 ・課題等の提出状況
		「外国語表現の能力」			
		文の要素を使って英文で正確に表現できる	文の要素を理解し，自己紹介を英語で書く、話す。	文の要素を正確に使って英文を書けるか、発話できるか。	・スピーチ ・発問に対する解答の評価 ・提出課題の評価 ・スピーキングテスト ・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		文の要素を用いられた英文を正確に理解する。	文の要素の性質を理解し，英語での自己紹介を読む、聞く。	文の要素の知識を正しく使って英文を読んで、又は聞いて理解できるか。	・発問に対する解答の評価 ・評価問題・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		初対面の相手に自己紹介を英語でできる。	文の要素、	初対面の人に会ったとき，また別れるときのあいさつを述べることができるか。	・発問に対する解答の評価 ・評価問題・定期考査
Part2 (10 時間)	時制（旅行、スポーツ）	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		英語で旅行、スポーツについて述べることができるようになる。	英語を用いて、旅行、スポーツの内容を相手に伝える。	きちんとペアで活動できているか。	・日常の授業態度 ・課題等の提出状況
		「外国語表現の能力」			
		時制を使って英文で正確に表現できる	時制を理解し，自己紹介を英語で書く、話す。	時制を正確に使って英文を書けるか、発話できるか。	・スピーチ ・発問に対する解答の評価 ・提出課題の評価 ・スピーキングテスト ・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		時制を用いられた英文を正確に理解する。	時制の性質を理解し，英語での自己紹介を読む、聞く。	時制の知識を正しく使って英文を読んで、又は聞いて理解できるか。	・発問に対する解答の評価 ・評価問題・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		時制に関する表現を理解できる。	時制	時制に関する問いに正しく答えられる。	・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Part3 (10 時間)	助動詞、受動態（食事、観光）	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		英語で食事、観光について述べることができるようになる。	英語を用いて、食事、観光の内容を相手に伝える。	きちんとペアで活動できているか。	・日常の授業態度 ・課題等の提出状況
		「外国語表現の能力」			
		助動詞と受身を使って英文で正確に表現できる	助動詞と受身の性質を理解し，日常表現について英語で書く、話す。	助動詞と受身を正確に使って英文を書けるか、発話できるか。	・スピーチ ・発問に対する解答の評価 ・提出課題の評価 ・スピーキングテスト ・定期考査
		「外国語理解の能力」			
		助動詞と受身を用いられた英文を正確に理解する。	助動詞と受身の性質を理解し，英語での日常表現について読む、聞く。	助動詞と受身を正しく使って英文を読んで、又は聞いて理解できるか。	・発問に対する解答の評価 ・評価問題・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		食事や観光について考え、気持ちを英語で表現できる。	助動詞と受身	食事や観光について、考え、気持ちを英文で書き、話せるか。	・発問に対する解答の評価 ・評価問題・定期考査
Part4 (15 時間)	不定詞、動名詞、分詞（交際、娯楽、ルール）	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ディスカッションに積極的に参加し、発話する。	英語を用いて、自身の娯楽や社会のルールについて考え表現する。	きちんとグループでディスカッションできているか。	・日常の授業態度 ・課題等の提出状況
		「外国語表現の能力」			
		不定詞と動名詞、分詞を使って英文で正確に表現できる	不定詞と動名詞、分詞の性質を理解し，日常表現について英語で書く、話す。	不定詞と動名詞、分詞を正確に使って英文を書けるか、発話できるか。	・スピーキングテスト ・発問に対する解答の評価 ・提出課題の評価 ・評価問題 ・定期考査 ・スピーキングテスト
		「外国語理解の能力」			
		不定詞と動名詞を用いられた英文を正確に理解する。	不定詞と動名詞の性質を理解し，英語での日常表現について読む、聞く。	不定詞と動名詞の知識を正しく使って英文を読んで、又は聞いて理解できるか。	・発問に対する解答の評価 ・評価問題・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		準動詞に関する表現を理解できる。	不定詞と動名詞と分詞	準動詞に関する問いについて正しく答えられる。	・小テスト

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Part5 (15 時間)	関係詞、比較、仮定法（文化、社会問題、悩みごと）	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		ディスカッションに積極的に参加し、発話する。	・社会問題についてディスカッションをする	きちんとグループでディスカッションできているか。	・日常の授業態度 ・課題等の提出状況
		「外国語表現の能力」			
		関係詞と比較、仮定法を使って英文で正確に表現できる	関係詞と比較、仮定法の性質を理解し，日常表現について英語で書く、話す。	関係詞と比較、仮定法を正確に使って英文を書けるか、発話できるか。	・スピーチ ・発問に対する解答の評価 ・提出課題の評価 ・評価問題 ・定期考査 ・スピーキングテスト
		「外国語理解の能力」			
		関係詞と仮定法を用いられた英文を正確に理解する。	関係詞と比較、仮定法の性質を理解し，英語での日常表現について読む、聞く。	関係詞と比較、仮定法の知識を正しく使って英文を読んで、又は聞いて理解できるか。	・発問に対する解答の評価 ・評価問題・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		状況に応じた理解、表現が英語でできる。	関係詞と比較と仮定法	英語の情報構造に則って意見陳述できるか。	・発問に対する解答の評価 ・評価問題・定期考査